

蕪 工 ニュース

山梨県立蕪崎工業高等学校 広報部

第40号

2008.02.22

あけぼの支援学校に教材提供 明野中学校と学習交流会 レスリング部関東選抜大会出場 スキー部の活躍 関東地区写真展で優秀賞

これでボウリングもOK・・・あけぼの支援学校に教材提供

2月5日、あけぼの支援学校に教材の引き渡しを行った。これは、あけぼの支援学校から年度当初に要望のあった生活用品や教材教具を、3年生の「課題研究」の授業の中で製作し、プレゼントするというもので、今年で10年目を迎える。授業で学んだ木工や金属加工の技術を活用し、安全面に工夫をこらして、障害を持つ子供の身体にあった椅子や机、遊具等を製作をしている。今年は



車椅子でもできるボウリング台や、パズル等27点を製作し、電気科・電子機械科の生徒15名で引き渡しを行った。早速、ボウリングに挑戦し、みんなでゲームを楽しんだ。和やかなひとときを過ごすことができた。



明野中学校と交流発表会

2月15日明野中学校の茅ヶ嶺ホール

で、明野中学校全校生徒138名と本校3年生29名による「学習交流会」が行われた。明野中からは各学年の代表者が、「総合的な学習の時間」を

使って調査・研究したテーマを、また本校からは3年生の代表による「道徳教育実践」（生徒会）と5学科から「課題研究」の成果を発表した。どの発表テーマも深く研究され、的を射た内容と聞き手に伝える工夫が随所に見られた。発表者は、発表することにより、課題の設定→調査・研究→まとめ→発表→検討の手法を体得できたと思われる。また発表準備の時間を利用して、



本校の二足歩行ロボットとロボコン山梨で活躍したロボットによるデモンストレーションを行い、発表会に花を添えた。高校生とは、興味や関心、知識・経験の違う中学生の目線に合わせた発表は、高校の授業や工業について考えてもらうきっかけとなった。



レスリング部カナダ遠征・関東選抜大会出場

昨年の秋田国体で準優勝した3年生の近藤諒君（3-3）が、全国高校選抜北米遠征チームに選抜され、1月3日～16日まで、カナダのバンクーバーで強化と親善を目的に、6試合を戦ってきました。長身で力強い外国選手を相手に6戦とも勝利し、大きな自信となった遠征でした。



3年生が抜け、新チームとなったレスリング部の1、2年生は、2月2～3日に千葉県佐倉市で行われた関東選抜大会に参加しました。昨年3位だった団体戦では、残念ながら負けてしまいましたが、84kg級の中込光君(2-6)が3位入賞、



66kg級の米山聡教君(2-6)と55kg級の石丸拓君(1-5)が5位に入賞し、3月に新潟県で行われる全国高校選抜大会への出場権を得ました。全国でも結果を出せるよう頑張ってもらいたいと思います。

スキー部関東大会・インターハイに出場して

1月28日～30日まで、第43回関東高校スキー大会が群馬県水上高原で開催された。本校からは県総体を勝ち抜いた5名が出場した。昨年は何もわからないまま参加するだけであったが、今年は各自が目標を持ち臨んだ。特に10kmフリーでは能勢悠聖君(2-1)が16位と健闘した。また10km×4リレーでも5位という成績を収めることができた。さらに2月2日～6日まで第57回全国高校スキー大会が新潟県十日町市で開催された。本校からは関東大会同様5



名が出場した。個人種目では15kmフリーに窪沢翔太君(写真右上=3-6)、浅川教慶(写真左=3-4)、10kmクラシカルには能勢君、齋藤晃介君(1-6)、10km×4リレーには窪沢、浅川、能勢、中込祥(2-5)が出場した。それぞれの種目で全力を出し切ったが、全国のレベルの高さを改めて感じた大会であった。日本のトップの選手と同じ土俵で戦うことで、色々と刺激を受けた良い経験であった。



関東地区写真展に出品

2月9日から13日まで第14回関東地区高等学校写真展が栃木県宇都宮市で開催され、本校からは2名の生徒が参加した。関東地区1都7県から160作品が出品され、審査委員の日本写真家協会会員田邊幸雄氏が上位20作品を選び、優秀賞が授与された。本校3年生加賀美悠二郎君(3-4)の作品「不協和音」が優秀賞を受賞した。また、1年生の大柴和真君の作品も次点の奨励賞を獲得した。高文連写真専門部では、各コンテストで賞を受賞した生徒に得点を与え表彰しているが、3年間で最多得点を上げた加賀美君に日本写真家協会金賞が贈られた。



U R L <http://www.kai.ed.jp/niraith/>
e-mail info@nirasakith.kai.ed.jp